



報道発表資料の配付日時 9月1日（木）15時00分

発表項目 (行事名)	富良野市民セミナーの開催について 「気候変動によって富良野はどう変わるのか？ 雪の変化とその影響」		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>【ポイント】 ○ 富良野市において、雪の量や質の変化などの気候変動が雪にもたらす影響を知り、その影響に対して何ができるのかを考える場として市民セミナーを開催します。</p> <p>雪は生活や産業（特に観光）と密接に関連することから、雪の量や質の変化により様々な影響が生じると考えられます。富良野地域の雪量・雪質などの気象現象の変化の予測や、その変化による農業への影響、地域に根ざした温暖化防止・気候変動適応の対策の考え方などを紹介するセミナーを開催します。</p> <p>1 日時 令和4年(2022年)10月9日(日) 14:30～16:30(開場14:00)</p> <p>2 場所 富良野文化会館(複合庁舎) 1階会議室A</p> <p>3 内容 「未来の天気予報 北海道2100冬」 「今冬期の富良野地域の天候について」 「気候変動が進んだ将来、冬の富良野(の生活)はどうなる？」 「富良野圏における雪の将来予測と農業にもたらす影響」 「未来の富良野市からの環境・適応メッセージ」 ※詳細は、別添チラシをご参照ください。</p> <p>4 主催 富良野市、北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所、 ふらの市民環境会議、北海道、北海道気候変動適応センター</p>		
参考	<p>※参加申込につきましては富良野市環境課へお電話いただくか、参加申込書(別添チラシ裏面)に必要事項を記入の上、FAXでご送付ください。(※必要事項を本文に記載したメールでも可)</p> <p>【TEL】0167-39-2308 【FAX】0167-23-1313 【E-mail】kankyou-ka@city.furano.hokkaido.jp</p>		

報道(取材)に当たってのお願い	多くの方々にご参加いただきたいため、積極的な報道をお願いいたします。		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)道政記者クラブ	

担当 (連絡先)	<p>環境生活部ゼロカーボン推進局気候変動対策課気候変動適応係 (担当者：課長補佐(気候変動適応) 菱沼 貴志)</p> <p>【TEL】ダイヤルイン 011-204-5189 (内線24-208)</p> <p>上川総合振興局保健環境部環境生活課(担当者：主幹 保坂 智史)</p> <p>【TEL】ダイヤルイン 0166-46-5920 (内線2951)</p>		
-------------	---	--	--

～市民セミナー 2050年ゼロカーボンシティに向けて～

気候変動によって富良野はどう変わるのか？

「“雪”の変化とその影響」

参加無料(先着順)
会場参加:40名
オンライン参加:100名

2022.10.9(日) 14:30～16:30
(14:00開場)

場所:富良野文化会館(複合庁舎)1階会議室A

オープニング

「未来の天気予報 北海道2100冬」

講師:北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所 野口 泉 氏

講演

「今冬期の富良野地域の 天候について」

講師:日本気象協会北海道支社 気象キャスター 森 和也 氏

「気候変動が進んだ将来、冬の 富良野(の生活)はどうなる？」

講師:北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所 濱原 和広 氏

「富良野圏における雪の将来 予測と農業にもたらす影響」

講師:農業・食品産業技術総合研究機構 小南 靖弘 氏

「未来の富良野市からの 環境・適応メッセージ」

講師:東北工業大学 教授 大場 真 氏

同日開催

市民施設見学会「場所:富良野水処理センター」

13:00～14:00(現地集合・解散) ※定員20名

主催: 富良野市、北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所、ふらの市民環境会議、北海道、北海道気候変動適応センター

後援: 「北の国から」放映40周年事業実行委員会(連携企画:ひとりひとりのガイアナイト)
(一社)ふらの観光協会

本セミナーは(独)環境再生保全機構の環境研究総合推進費(JPMEERF20202009)「積雪寒冷地における気候変動の影響評価と適応策に関する研究」の支援により開催されます。

～市民セミナー 2050年ゼロカーボンシティに向けて～

気候変動によって富良野はどう変わるのか？

市民にとって雪は恵みとともに災害をもたらし、生活や産業（特に観光）と密接に関連するものです。地球温暖化・気候変動により、全国的には降雪量が減少傾向になると予想されていますが、北海道内では増加予想の地域・年代もあります。本市においても雪の量や質などが変化すれば様々な影響が出てくると考えられることから、気候変動が雪にもたらす影響を知り、その影響に対して何ができるのかを考える場として本セミナーを開催します。

講師プロフィール

森 和也 氏

（日本気象協会北海道支社 気象キャスター、気象予報士）
北海道北見市留辺蘂町出身。大学卒業まで地元で過ごし、システム会社で7年半務めた後、日本気象協会に転職。入社後はSTV(札幌テレビ放送)「どさんこワイド朝」の気象キャスターを務め、現在はNHK札幌放送局「おはよう北海道」の気象キャスターを担当し、朝の顔として分かりやすい情報発信に取り組んでいます。

小南 靖弘 氏

（国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
北海道農業研究センター 寒地畑作研究領域
環境病害虫グループ グループ長）
積雪内の二酸化炭素濃度や水田からのメタンガス発生などの研究をした後、現在は、日本全国の積雪分布を推定するモデルの開発を進めています。

大場 真 氏

（東北工業大学 ライフデザイン学部 教授）
昨年度までは国立環境研究所に所属、「福島、東北の復興のお手伝い」として気候変動に対する適応の取り組みを地域でいかに進めるか、実践的な研究を続けています。

野口 泉 氏

（地方独立行政法人 北海道立総合研究機構
エネルギー・環境・地質研究所 環境保全部 研究参事）
環境研究総合推進費「積雪寒冷地における気候変動の影響評価と適応策に関する研究」の研究代表。大気の中の物質の動きが専門です。

濱原 和広 氏

（地方独立行政法人 北海道立総合研究機構
エネルギー・環境・地質研究所 環境保全部 主査）
気候変動に関して、自治体からの温室効果ガス排出量を見積もる研究や、将来気候変動に伴い地域の環境がどう変化するかを評価するための研究を進めています。

プログラム

13:00	市民施設見学会開始（現地集合）
14:00	市民施設見学会終了（現地解散） 市民セミナー開場
14:30	市民セミナー開会・主催者挨拶
14:35	オープニング 「未来の天気予報 北海道2100冬」
14:45	講演 「今冬期の富良野地域の天候について」
15:05	講演 「気候変動が進んだ未来、冬の富良野（の生活）はどうなる？」
15:30	講演 「富良野圏における雪の将来予測と農業にもたらす影響」
15:55	講演 「未来の富良野市からの環境・適応メッセージ」
16:20	情報提供 「ひとりひとりのガイアナイト」ほか
16:30	閉会

開催場所

市民施設見学会	富良野市西町2番20号 富良野水処理センター
市民セミナー	富良野市弥生町1番1号 富良野文化会館（複合庁舎）1F会議室A

参加申込【申込〆切 10月3日(月)】

- ・参加ご希望の方は直接電話でご連絡いただくか、下記申込欄に記入後FAXまたはメールにて送信ください。
- ・市民セミナーについて、オンライン参加の方は別途参加方法をメールでお知らせしますので、必ずメールアドレスを記入してください。
- ・申込先：富良野市環境課 **TEL：0167-39-2308、FAX：0167-23-1313**
Mail：kankyou-ka@city.furano.hokkaido.jp

参加プログラム	<input type="checkbox"/> ①市民施設見学会（現地集合）のみ 13:00～14:00
	<input type="checkbox"/> ②市民施設見学会（現地集合）+市民セミナー（オンライン可） 13:00～16:30
	<input type="checkbox"/> ③市民セミナーのみ（オンライン可） 14:30～16:30
参加方法	市民セミナーの参加について ⇒ <input type="checkbox"/> 会場参加 or <input type="checkbox"/> オンライン参加
お名前	ご職業
住所	
連絡先	(TEL) (MAIL)